

経営理念

当金庫が明治35年5月の創立以来、一貫して目指してきたものは「地域に密着し、地域の皆さまとともに地域社会の発展と繁栄のために貢献し、地域の皆さまに信頼される結城信用金庫」であります。

地域のお客さま一人ひとりと結城信用金庫そして金庫役職員が相互扶助の精神で“こころをひとつ”にして、地域の皆さまにきめ細かなサービスを提供することを考え、日々業務に励んでおります。

【基本方針】

地域金融機関である事を誇りとし、真に愛され信頼される金庫となり
地域産業の振興に貢献します。

金融業務の公共性を自覚し、常に研鑽を積み堅実なる経営を以て
信用の維持に努めます。

金庫の繁栄と共に役職員の生活向上を図り、
安定にして幸福なる職場たらしめます。

経営方針

社会・経済システムの転換期を迎え、金融機関を取り巻く環境も大きく変化しており、「経営の健全性の維持・向上」および「お客さま満足度の向上」の両立が最も重要な経営課題となっております。

当金庫は、役職員一人ひとりが地域社会の一員であることを認識し、地域社会の持続的発展に向けて、自己の果たすべき役割を全うしてまいります。

金融機関の経営はいたずらに業容の拡大に走ることなく、
量と質のバランスを考慮し常に健全経営に徹します。

資産の健全性確保と信頼の向上に努めます。

収益体質の強化とリスク管理の徹底に努めます。

社会的資産である人材の育成に努めます。

“ユーシン「支援力の強化と変革への挑戦」2021” 3か年計画

2021年度は、“ユーシン「支援力の強化と変革への挑戦」2021” 3か年計画初年度であり、長期計画で取り組むべき重点戦略・課題として、右記の4項目を掲げました。

地域と共に未来へ歩み続ける信用金庫を目指し、地域経済の発展と当金庫の経営基盤の安定に取り組んでまいります。

- I. 地域・お客様の支援
 - 1. 小口先数主義の徹底
 - 2. 本業支援・経営改善支援の強化
 - 3. 地方創生への取組強化
- II. コンプライアンス態勢・顧客保護等管理態勢の強化
 - 1. コンプライアンス重視の企業風土の確立
 - 2. 顧客保護等管理態勢の強化
 - 3. セキュリティ対策（取引先の安定性確保）の強化
- III. 安定的な経営基盤の確立
 - 1. 効率的な業務運営態勢の強化
 - 2. 収益力強化に向けた取組み
 - 3. 顧客接点確保への取組み
- IV. 人材力・組織力の強化
 - 1. 人材の育成・確保
 - 2. 営業力強化に向けた組織態勢の整備